

(17) レジ袋の全廃、有料化の実施に係る間接的関与について

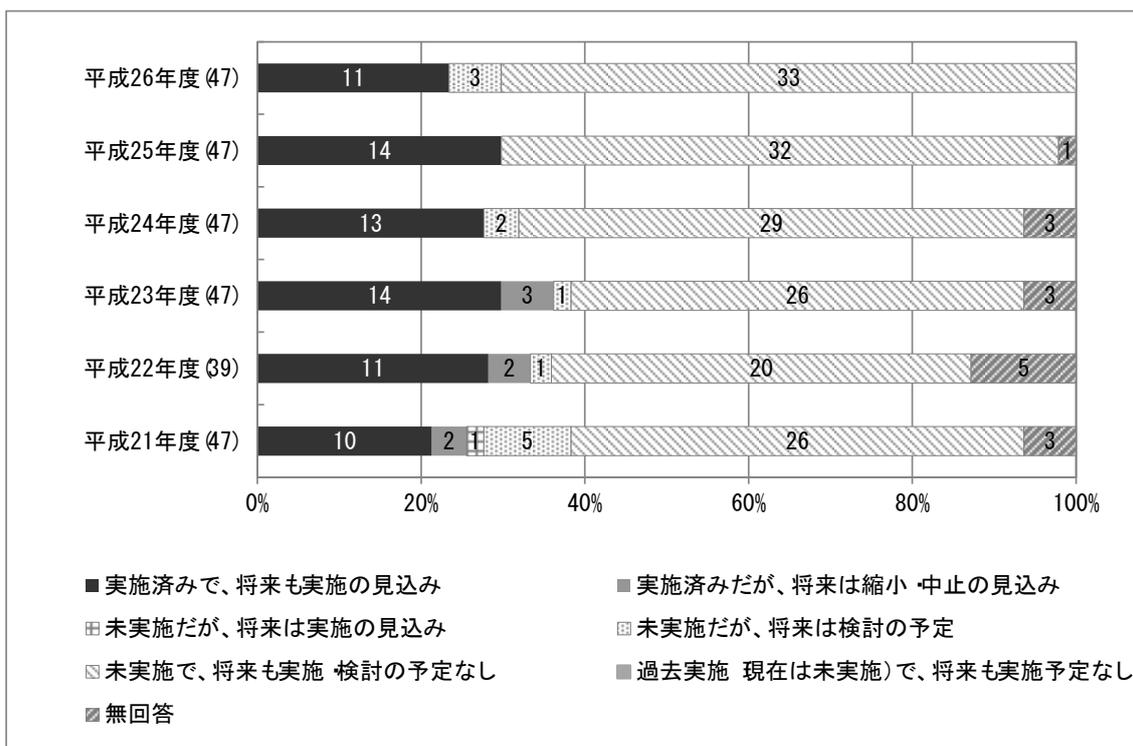
■今年度の特徴

「実施済みで、将来も実施の見込み」が2割強にとどまっている。「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が7割を占めている。

■トレンド

「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が、年々増加傾向にある。

レジ袋の全廃 有料化の実施に係る間接的関与について（都道府県）



- 「実施済みで、将来も実施の見込み」が 11 件（23%）、「未実施だが、将来は検討の予定」が 3 件（6%）、「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が 33 件（70%）となっている。

＜間接的関与に対する特徴的な回答＞

| 自治体 | 取組内容   |
|-----|--|
| 栃木県 | 地域（市町）単位での協議会の設置と多様な手法（有料化以外の手法を含む）によるレジ袋削減協定の締結を推進しており、市町への働きかけや情報提供等を行っている。  |
| 山梨県 | 協定締結には事業者の他に、市民団体・商工団体・店舗所在市町村などが参加しているため、協定締結時における各関係団体への連絡調整及び協定書作成処理を行っている。   |
| 石川県 | ・協定締結事業者に対し、協定更新の働きかけを実施   |
| 愛知県 | ・消費者、事業者、行政で締結する有料化協定の雛形の作成  |
| 山梨県 | 協定締結には事業者の他に、市民団体・商工団体・店舗所在市町村などが参加しているため、協定締結時における各関係団体への連絡調整及び協定書作成処理を行っている。   |
| 三重県 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化協議会等への参加</li> <li>・協定書への知事署名による参加</li> </ul>  |
| 宮城県 | 協定の締結については、今後の動向により一部地域で実施する可能性あり。形態は未定。   |
| 長野県 | 地域ごと必要に応じ、消費者、事業者、市町村等が話し合う場を設けている。  |
| 群馬県 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者との意見調整</li> <li>・消費者（環境）団体との意見調整</li> <li>・市町村との意見調整</li> <li>・上記三者による協議会の事務局を担当</li> </ul> |
| 岡山県 | スーパー事業者、市町村、消費者団体で構成される「レジ袋削減検討会」により、レジ袋の無料配布中止に向けた方策を検討している。  |
| 熊本県 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村が開催する会議等に参加し、情報提供を行う。</li> <li>・市町村からの要請があれば、連携して近隣市町村や事業者と働きかけを行う。</li> </ul>              |